

2026 トップランナー変圧器の対応

2023年10月27日 経済産業省より「変圧器のエネルギー消費性能の向上に関するエネルギー消費機器等製造事業者等の判断の基準等の一部を改正する告知」（第三次トップランナー変圧器判断基準）が公布され、2026年4月より新基準変圧器への切り替えが義務付けられました。

そのため、当社キュービクルに搭載する変圧器も第三次判断基準に適合した「2026 トップランナー変圧器」に切り替えさせていただきます。



内 容

■ トップランナー制度とは？

家電製品や自動車などの機器の省エネルギー基準を、各機器において最も省エネ性能の良い製品の性能以上にするという制度です。省エネ法に基づき、エネルギー消費効率の目標を設定し、達成を促すと同時に、エネルギー消費効率の表示を義務付けています。

■ トップランナー変圧器の変遷

エネルギーの使用の合理化等に関する法律（省エネ法）に基づき、各変圧器メーカーが高効率変圧器を開発し変圧器による省エネはこれまで広く普及してきましたが、2023年の経済産業省の告示により2026年度を目標年度として変圧器の省エネ基準が見直しされ第三次判断基準として公布されました。2026 トップランナー変圧器への移行に向けて、変圧器メーカーは2026年4月以降は現行機種であるトップランナー変圧器2014を出荷することができなくなります。

- ・ 第一次判断基準：2006年度（油入変圧器）、2007年度（モールド変圧器）が新基準へ移行
 - ・ 第二次判断基準：2014年度を目標年度とするトップランナー基準が設定され、新基準へ移行
- なお、第三次判断基準に対応した変圧器の呼称は、「**2026 トップランナー変圧器**」です。

■ トップランナー変圧器の対象

地球温暖化への環境対策のうで、より広範囲の変圧器の高効率化が重要であるため、特殊用途を除く下表の変圧器が対象となります。なお、対象範囲は現在のトップランナー変圧器2014と変更はありません。

適用範囲		除外範囲
機種	油入変圧器、モールド変圧器	ガス絶縁変圧器、H種乾式変圧器 スコット結線変圧器、モールド灯動変圧器 水冷または風冷変圧器、 3巻線以上の多巻線変圧器
容量	単相 10～500kVA 三相 20～2000kVA	
電圧	高圧 6kV、3kV 低圧 100～600V	

■ 2026 トップランナー変圧器の省エネ効果（エネルギー消費効率比較）

比較対象時期	比較基準	省エネ効果
2013年	JIS C4304(2013)規格/トップランナー変圧器第二次判断基準	約10%の省エネ
2005年	JIS C4304(2005)規格/トップランナー変圧器第一次判断基準	約26%の省エネ
1981年	JIS C4304(1981)規格値	約46%の省エネ

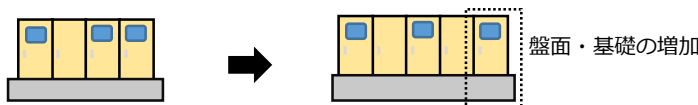
資料引用元：一般社団法人日本電機工業会「トップランナー変圧器 第三次判断基準2026年度スタート」

内 容

■2026トッランナー変圧器搭載キュービクルの構造的特徴

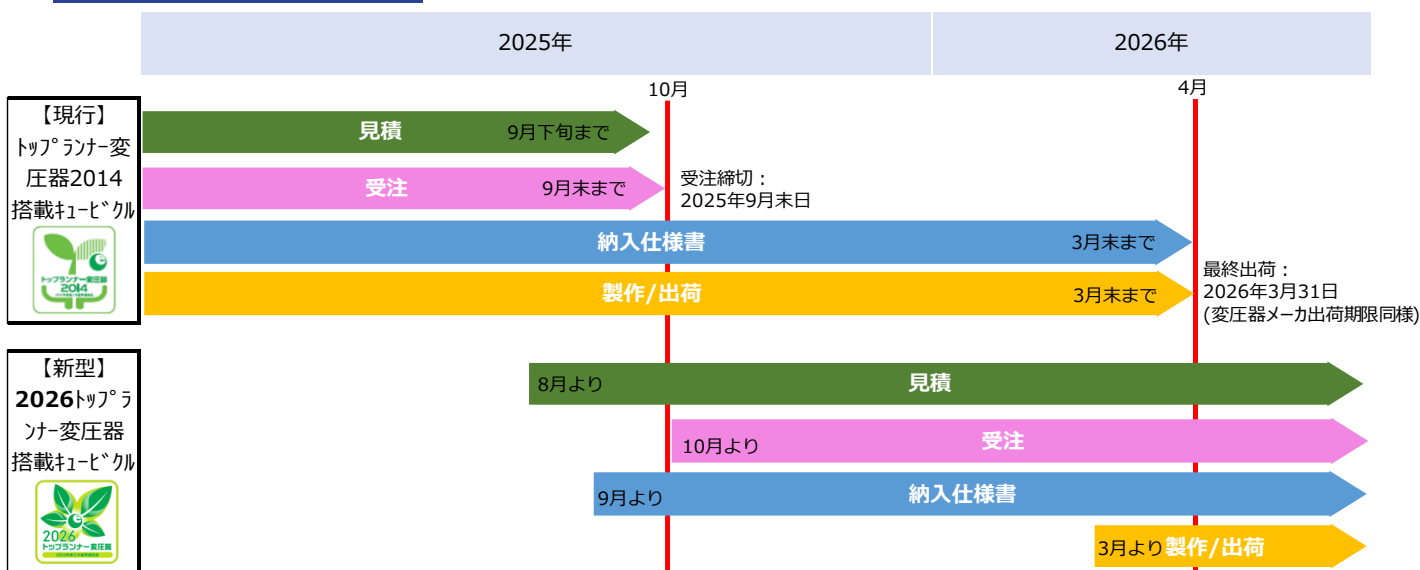
2026トッランナー変圧器は、トッランナー変圧器2014と比較し変圧器本体の寸法・質量が増加します。そのため、2026年4月以降に製造・出荷するキュービクルは、以下の点にご留意をお願いします。

- キュービクルのサイズ(盤面数)増加(変圧器の寸法増大に伴う変更)
- 基礎の延長・補強(盤面数増加による基礎の延長、質量増加による基礎の補強工事など)
- 輸送コスト(質量増加に伴うチャータートラックの変更・追加、クレーン手配など)



変圧器の寸法変更により、キュービクル収納が大幅に変更となる場合があります。収納の変更イメージは別紙をご参照ください。

キュービクル切替時期



※本予定は2025年5月時点での情報によるもので、変圧器メーカーの生産動向により変更となる場合があります。

※本切替予定は油入変圧器を搭載した当社標準キュービクルの切替スケジュールです。

モールド変圧器収納キュービクル、消防認定品キュービクルなどの特殊仕様製品は上記とは異なります。

ご注意

- ・ 2026年4月以降の出荷を希望される場合は、2026トッランナー変圧器搭載キュービクルとなります。なお、2026トッランナー変圧器搭載キュービクルの設計および収納確認等には納期を頂く場合がありますので予めご了承ください。
- ・ 2025年9月～2026年3月(変圧器新旧切替移行期間)は、変圧器の仕様・容量の変更を伴う製作変更および受注キャンセルはご対応できかねますので予めご了承ください。

初版 2025年 5月発行

2026トップラナー変圧器 キュービクル収納資料

本収納表は、2025年5月初旬時点における各社変圧器サイズ(案)を基に検討した結果であり、変圧器メーカーの仕様変更等により変更となる場合があります。

■ 標準キュービクル（ニパック）シリーズ

LBSとブレーカ取付パネルのみ取付けを想定した代表例での収納表となります。



1面体の筐体に変圧器を縦置きで収納する場合

<トップラナー変圧器2014収納/現行基準>

筐体サイズ	W	800	800	900
	D	1600	1900	
	H	2300		
単相	100kVA	○	○	○
	150kVA	○	○	○
	200kVA	○	○	○
	300kVA	×	×	○
三相	100kVA以下	○	○	○
	150kVA	○	○	○
	200kVA	○	○	○
	300kVA	×	×	○

<2026トップラナー変圧器収納/暫定>

改1

筐体サイズ	W	800	800	900
	D	1600	1900	
	H	2300		
単相	100kVA	○	○	○
	150kVA	×	○	○
	200kVA	×	○	○
	300kVA	×	×	×(注1)
三相	100kVA以下	○	○	○
	150kVA	×	○	○
	200kVA	×	○	○
	300kVA	×	×	×(注1)

(注1)1面体への収納不可だが2面体横置収納可

2面体の筐体に変圧器を横置きで収納する場合

<トップラナー変圧器2014収納/現行基準>

筐体サイズ	W	1600	1600	1800
	D	1600	1900	
	H	2300		
単相	300kVA	×	○	○
	500kVA	×	△	△
三相	300kVA	○	○	○
	500kVA	×	○	○
	750kVA	×	×	△

△: TR用LBSを別筐体へ収納すれば可

<2026トップラナー変圧器収納/暫定>

改1

筐体サイズ	W	1600	1600	1800
	D	1600	1900	
	H	2300		
単相	300kVA	×	○	○
	500kVA	×	△	△
三相	300kVA	○	○	○
	500kVA	×	○	○
	750kVA	×	×	△(※)

△: TR用LBSを別筐体へ収納すれば可
※実装出荷不可(取外し同送出荷)

■ キュービクル・小型シリーズ

PSP-1610L（低圧SCSR無し）



<トップラナー変圧器2014収納/現行基準>

		三相				
		20kVA	30kVA	50kVA	75kVA	100kVA
単相	10kVA	○	○	○	○	○
	20kVA	○	○	○	○	○
	30kVA	○	○	○	○	○
	50kVA	○	○	○	○	○
	75kVA	○	○	○	—	—
	100kVA	○	○	○	—	—

<2026トップラナー変圧器収納/暫定>

		三相				
		20kVA	30kVA	50kVA	75kVA	100kVA
単相	10kVA	○	○	○	×	×
	20kVA	○	○	○	×	×
	30kVA	○	○	○	×	×
	50kVA	○	○	○	×	×
	75kVA	×	×	×	—	—
	100kVA	×	×	×	—	—

PSP-1610H

<トップラナー変圧器2014収納/現行基準>

		三相				
		20kVA	30kVA	50kVA	75kVA	100kVA
単相	10kVA	PSP-1610Lにて対応				○
	20kVA					○
	30kVA					○
	50kVA					○
	75kVA			○	○	○
	100kVA			○	○	○

<2026トップラナー変圧器収納/暫定>

		三相				
		20kVA	30kVA	50kVA	75kVA	100kVA
単相	10kVA	PSP-1610Lにて対応				○
	20kVA					○
	30kVA					○
	50kVA					○
	75kVA	○	○	○	×	×
	100kVA	×	×	×	×	×